

新型コロナウイルス感染症から身を守るために
看護学部から学生への応援メッセージ NO8

今年も残すところ、あと4日となりました。2020年は新型コロナウイルス感染症に振り回された1年でした。学生の皆さんも、例年とは異なる大学生生活を不安に思われたことが多かったと思います。制限のある中で、できることに精一杯打ちこまれていた皆さんの姿に大いに励まされました。教職員を代表して感謝申し上げます。

さて、12月25日には国からも「静かな年末年始」の呼びかけがありました。本来なら、お友達やご親族と楽しいひと時を過ごす季節ですが、新型コロナウイルス感染症拡大が収まらない中、感染予防に十分に留意した行動を継続させていきましょう。年があけて、皆さんの元気な様子を見られることを楽しみにしております。

2021年が皆さんにとってよき年になりますよう、心から祈っております。

看護学部長

《学生の皆さんに改めて確認しておいていただきたいこと》

1. 新型コロナウイルス感染症の感染が疑われた場合の対応について

12月25日（金）18:43に学生の皆さんにも「新型コロナウイルス感染症に係る行動フロー等について」という連絡が入っているかと思えます。この連絡は、新型コロナウイルス感染症に係る行動フロー図と新型コロナウイルス感染症が疑われる症状が出た場合の対応についてまとめたものです。内容をよく確認しておいてください。以下の点がこれまでの対応と異なる点です。

- 1) 休日の連絡先（防災センターへ連絡して下さい。0561-62-3311 内線 34100）
- 2) 感染が確定した場合、回復後2回のPCR検査が必要となります。感染制御部にて登校の可否が判断されます。（検査費用は大学負担）
- 3) 濃厚接触者となり、PCR検査が陰性であっても、接触後14日を経過した後、PCR検査が必要となります。感染制御部にて登校の可否が判断されます。（検査費用は大学負担）

2. 休日の間も“体温測定と入力”を忘れずに

年があけて定期試験や授業がすぐに始まります。休日の間も忘れずに毎朝の体温測定と入力を実施してください。14日間の継続した入力がなければ大学構内に入講することができなくなり、対面での授業はもとより、定期試験も受験できません。

3. 国家試験を受験する4年次生へ

ただでさえ大変な国家試験の準備に、今年は感染症の影響もあり、不安なことも多いと思います。全国で同じ状況で頑張っている看護学生をイメージし、あと一息、頑張ってください。国家試験は追試験がありませんので、とりわけ4年次生の皆さんは健康管理に留意してください。皆さんの努力は必ず報われます。これまで頑張ってきたご自分を信じて、1日1日を重ねていってください。